



高齢者死亡事故多発警報発令！ 12月18日(水)～24日(火)

11月19日(火)から12月17日(火)までの間、県内で65歳以上の高齢者が死亡する交通事故が5件発生したことを受け、宮崎県交通安全対策推進本部（本部長：宮崎県知事）は、交通死亡事故多発警報（高齢者死亡事故多発警報）を発令しました。

期間中の高齢者死亡の交通事故

- ① 11月19日（火）15:30頃 小林市（県道）
横断歩道横断中の90歳代女性に車両が衝突
- ② 11月25日（月）17:45頃 都城市（県道）
道路横断中の80歳代女性に車両が衝突
- ③ 12月3日（火）14:45頃 宮崎市（国道）
自転車で**道路横断中**の70歳代男性に車両が衝突
- ④ 12月6日（金）19:30頃 宮崎市（市道）
80歳代男性運転の**車両が横転**
- ⑤ 12月17日（火）07:25頃 宮崎市（市道）
横断歩道横断中の70歳代女性に車両が衝突

県内の交通事故死者数

35人（+7人）

**うち高齢者21人
（+3人）**

<12/17現在・対前年同期比>



車両の運転者は

- 通り慣れた道路でも緊張感を持って前をよく見て運転しましょう。
- 横断歩道に近づいたら減速し、歩行者が横断している場合や横断しようとしている場合は必ず一時停止し、歩行者を安全に横断させましょう。
- 交通量が少ない時間・場所でもスピードを控えて運転しましょう。



歩行者は

- 夕暮れ時や夜間の外出では、明るい色の服装と反射材を着用しましょう。
- 横断歩道を利用し、横断中も左右の安全をしっかりと確認しましょう。
- 飲酒後の路上寝込みや座り込みは絶対にやめましょう。

毎月10日は「県民交通安全の日」

地域の交通事故情勢に応じた活動を行う日です。地域や職場、学校、家庭等で交通安全活動に取り組みましょう。